

第2回

オンライン一般公開研修会のお知らせ



子どもと家族を取り巻く環境が厳しくなる中、子どもたちの育ちの環境が大きな課題となっています。SOS子どもの村JAPANは「子どもの権利の尊重」を活動の拠りどころとして、コロナ禍も子どもと家族の支援を行ってきました。今回の研修会は、全3回シリーズの第2回目です。新型コロナの感染が収まらない中、周囲の大人はどのようなことに配慮し、支援することができるのか一緒に考えませんか？今回もZoomによるオンライン開催です。遠方の方もこの機会にぜひご参加ください。

Keyword : 子ども・家族支援 里親 精神科 コロナ禍 IFCA

今回のテーマ:

コロナ禍の子どもと家族

～精神科医の視点から～

《プログラム》

第 I 部 レクチャー (13:30～14:45)

**「新型コロナウイルス・パンデミック後の子どものこころの危機」
—大人たちが気をつけておきたいこととあまり心配しなくて良いこと—**

新型コロナの感染拡大は、子どもや家族の精神面や関係性にどのような影響をあたえているのでしょうか？

また、発達障がいのある子ども、社会的養護のもとで育った若者など、ある種の脆弱性を抱えた子どもや若者、そして家族がこのような緊急事態時にどのような心理的な危機に陥るのか、日米を拠点に子どもや若者の支援を行っているIFCAの調査も踏まえお伝えします。

講師: 黒木俊秀

九州大学大学院 教授

第 II 部 放課後トーク (希望者のみ)(14:50～16:00)

グループに分かれて、子どもや家族について皆さんが日ごろ考えている事や感じていることなどシェアしましょう。SOS子どもの村のスタッフや専門家チームメンバーが、皆さんの質問にもお答えします。お気軽にご参加ください。



第3回: 2021年1～2月開催予定 内容: 未定

<日 時>

2020年9月26日(土) 13:30～16:00

受付開始時間 13:15～

<定 員>

応募多数の場合、お断りさせていただく場合がございます。

<受講料>

1,000円 / クレジットカードにてお支払い(会員・学生は無料)

<お問い合わせ>

E-mail: senmon@sosjapan.org 「SOS子どもの村JAPAN」お申込みは
こちらから↓